

東京経済大学研究データ管理・公開ポリシー

2025年3月6日

制定

(趣旨)

1. 東京経済大学（以下「本学」という。）は、建学の理念に基づき、「専門学術の真摯な研究」の発展に一層努力し、蓄積された研究成果を社会へ還元することを目指す知的センターとしての役割を果たすことを目的として、学問研究の過程で得られる研究データの管理、公開及び利活用についての原則を以下のように定める。

(研究データの定義)

2. 本ポリシーが対象とする研究データとは、本学における研究活動の過程で研究者により収集又は生成されたデータ等を指し、デジタルか否かを問わない。

(研究データの管理等)

3. 研究データの管理、公開及び利活用に供する方法は、それを収集又は生成した研究者が、法令、本学の規程その他これに準ずるものとの範囲内並びに他の者の権利及び法的利益を害さない範囲内において、決定することができる。

(研究データの公開等)

4. 研究者は、前項に掲げる範囲内において、研究データを適切に管理し、可能な限りそれを公開し、利活用に供する。

(研究機関の役割)

5. 本学は、研究者による研究データの管理、公開及び利活用を支援するための環境整備を推進する。

(ポリシーの見直し)

6. 社会や学術環境の変化に応じて、適宜本ポリシーの見直しを行うものとする。

以上